

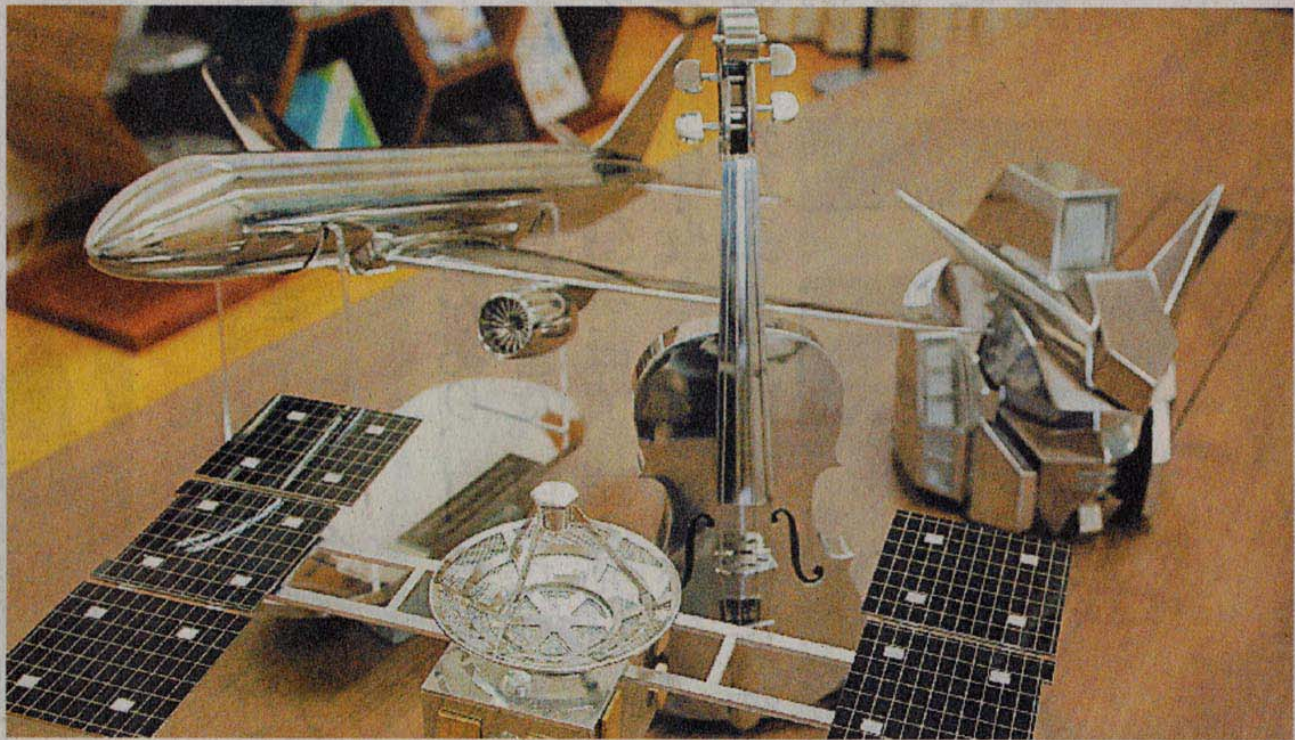
ステンレスの造形美

島田の岩倉溶接工業所

はやぶさやボーイング787 静岡空港に展示

金属製品加工の岩倉溶接工業所(島田市、岩倉正雄社長)はこのほど、独自の加工技術を生かしてステンレス製の小惑星探査機「は

やぶさ」や最新鋭機の「ボーイング787」などの模型を製作した。17日から11月1日まで、静岡空港ターミナルビル内に展示す



ステンレスの高い加工技術が光る小惑星探査機「はやぶさ」や最新鋭機「ボーイング787」の模型＝島田市の岩倉溶接工業所

る。ステンレス板をレーザーで切り、曲げたり溶接したりして精密な模型に仕上げた。航空宇宙産業の品質マネジメント規格「JIS Q 9100」を取得し、航空機産業参入を図る同社がデモ用に製作した。14日まで名古屋市などで開かれた国際航空宇宙展でも展示し、好評だったという。

岩倉義典専務(40)は「7月くらいから構想して3カ月くらいで作った。航空機産業に使えるステンレス加工の特殊技術を見てもらえたら」と話した。